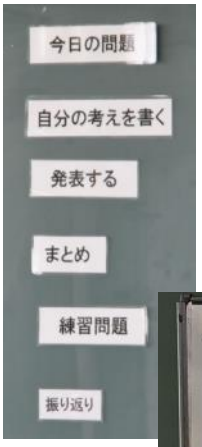
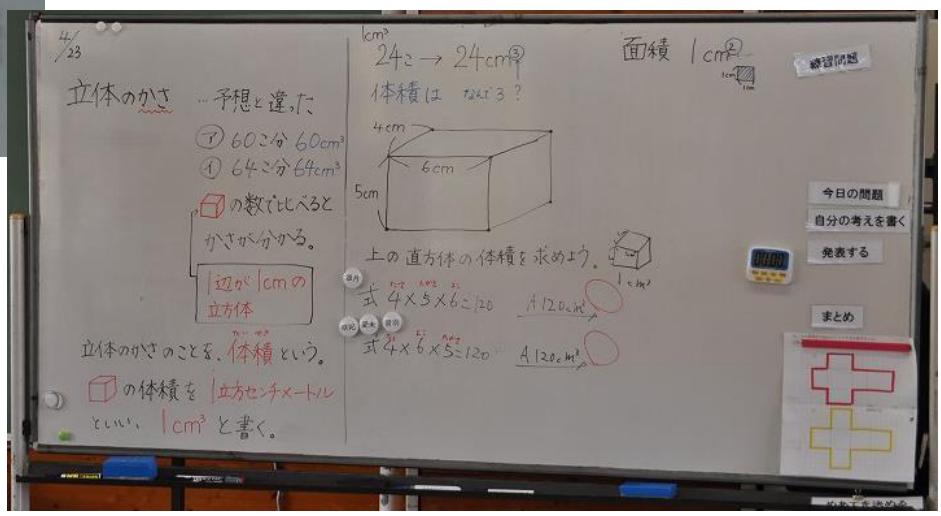
5月7日（金）先生方の工夫が伝わります…

普段、教室を回りながら先生方のちょっとした工夫をみつけることができます。少し紹介します。

（校長が一部加工しています）

2年教室の黒板です。担任の先生が「学習の足あと」として学びをふりかえる場を作っています。子どもにとって大切な「ふりかえり」の場を紹介しています。すばらしい取組をしていると感じました。



左の写真は、5，6年生の算数の時間の流れを図示したものです。担任が各学年とも用意をして、学習が今どこまでいっているか子どもたちに『見える化』をしています。先生が5，6年生に行ったり来たりするので、学習の順番を明確化して子どもたちに「今どこをしているのかを子どもたち自身にとらえさせている」のです。これは、非常によい工夫と言われています。